

LINEプロモーションスタンプ

トレンド・事例集（2025年7月-9月）

LINEヤフー株式会社

2026/03

LINEヤフー

目次

01 7月-9月トレンド

人気の表現

人気の表現 その他の傾向

リリース件数が多いが、利用が伸びづらい表現

リリース件数が多いが、利用が伸びづらい表現 その他の傾向

02 有料スタンプのトレンド

各種表現

7月-9月トレンド

人気の表現

挨拶やポジティブな返答などの定番表現は、送信率が高い傾向にあります。

サムズアップ



お疲れ様



おはよう



賛同・承諾



ハート



圧・無言



感謝



おやすみ



人気の表現 その他の傾向

High



賛同・承諾

パッケージ内に「はい」「OK」「了解」などの汎用的なスタンプを2種ほど入れることで、パッケージ全体の送信数の底上げが期待できます。

High



バッチグー

「バッチグー」も、サムズアップと同程度によく使われる傾向があります。ポジティブな意思表示を直感的に伝えられることが要因と考えられます。

リリース件数が多いが、利用が伸びづらい表現

利用シーンが限定的なものや、ネガティブ・会話の返答に困る表現などは、送信率が低い傾向にあります。

PR（前面に出したもの）



謝罪/涙（ネガティブ）



驚く



怒る



おめでとう



移動



リリース件数が多いが、利用が伸びづらい表現 その他の傾向

Low



英語表現

「OK」「Yes」以外の英語表現は、利用が伸びにくい傾向にあります。意味が瞬時に伝わりづらい英語は、使用時に迷いが生じやすいためと考えられます。

Low



背を向ける表現

背を向けた表現は、送信数が低い傾向にあります。感情や表情が伝わりづらいことが要因と考えられます。顔や体を正面に向けた構図の表現を推奨します。

有料スタンプのトレンド

有料スタンプのトレンド情報

High



愛情表現

キャラクター同士のハグや、「ほっぺをすりすりする」「むにむにする」など、親密度の高い愛情表現がよく使われる傾向にあります。好意や親しさをわかりやすく伝えられるためと考えられます。

High



ハイテンションなポジティブ表現

「最高!」は相手を選ばず使われやすい傾向にあります。肯定的な言葉は場の空気を良くしやすく、誰に対しても送りやすいことが考えられます。

有料スタンプのトレンド情報

High



愛情表現

「微笑む」は、汎用的に使いやすい傾向にあります。
（目はにっこり、口角が上がっている様子。）
感情が強すぎないため、シーンや相手を選ばず送りやすいためと考えられます。

Low



焦る・テンパる

「焦る」は使用頻度が低い傾向にあります。実際に急いでいる状況では、スタンプを送る余裕がないためと考えられます。

有料スタンプのトレンド情報

Low



ときめき、恋愛感情

「照れ」や「ドキドキ」は、送る相手を選ぶ表現のため、利用は少ない傾向です。あえてスタンプで送る内容でもないため、利用シーンも限定されます。

Low



?、語尾が?

相手に問いかけ、反応を求める表現は、気軽に使われにくい傾向があります。返信を前提とするため心理的ハードルが上がり、送信が控えられやすいと考えられます。

有料スタンプのトレンド情報

Low



どや表現

どや表現は、相手との距離感によっては、上から目線と受け取られる可能性があり、使用シーンが限定される傾向にあります。

Low



わかる

「わかる」「なるほど」「それな」はテキストで送ることが多く、スタンプの必要性がないため送信が低い傾向にあります。

LINEヤフー